



# 令和4年度 定期総会

■日時 令和4年4月20日(水) 午後7時00分

■会場 村上市総合文化会館 公民館ホール



館腰地域まちづくり協議会

館腰地域まちづくり協議会 事務局

村上市岩沢 5611 番地 ☎72-6881

## まちづくりの理念

生きがいとふれあいに満ちた

心豊かな暮らしのあるまち 館腰

## 地域の将来像

- 一. 住民が集える拠点を整備し、住民・集落同士の連携・交流が盛んに行われている
- 一. 地域が協力できる体制を作り、子どもから高齢者まで生きがいを持って生活している
- 一. 地域の歴史・伝統文化・行事を次世代に伝える仕組みができている

## 【 総会次第 】

---

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 来賓あいさつ

### 4 議事録署名人の選出

### 5 議 事

第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算の報告について

第2号議案 令和4・5年度館腰地域まちづくり協議会役員（案）の承認について

第3号議案 第2次館腰地域まちづくり計画（案）の承認について

第4号議案 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について

### 6 その他

### 7 閉 会

第 1 号議案

令和 3 年度事業報告及び収支決算の報告について

令和 3 年度事業報告及び収支決算について、別紙のとおり承認を求めます。

令和 4 年 4 月 20 日 提出

令和 4 年 4 月 日 承認

館 腰 地 域 ま ち づ く り 協 議 会  
令 和 3 年 度 事 業 報 告 書

| 区分     | 事業名、取組項目               | 実施時期        | 対象・人員     | 取組内容                                                                       | 効果・課題等                                                              |
|--------|------------------------|-------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 産業振興部会 | (1)産業振興事業              |             |           |                                                                            |                                                                     |
|        | ① たてこし軽トラ市             | 中止          | 地域内外      | 軽トラ市を通じて、生産者や出店者と消費者との交流を助け、地域の賑わいを創出する。                                   | コロナウイルス感染症の状況を苦慮し中止とした。食の提供もあることから感染症対策が課題。                         |
|        | ② 田んぼアート               | 中止          | 地域内外      | 地域の水田を活用し田んぼアートを制作して、観光資源の創出と地域の魅力を発信する。地域が一体となって取り組み、連帯感を醸成と地域外との交流拡大を図る。 | コロナウイルス感染症の状況を考慮し中止とした。次年度は感染防止対策を講じ、実施へと結び付けたい。                    |
| 交流活動部会 | (1)住民交流事業              |             |           |                                                                            |                                                                     |
|        | ① 料理講習会                | 中止          | 学区内       | 料理講習会や調理体験を通じて、地域住民の交流・親睦を深めるとともに、料理の知識や楽しさを広める。                           | コロナウイルス感染症の状況を考慮し中止とした。調理がメインのため感染症対策が課題。                           |
|        | ② あいさつ運動               | 6～10月（8月除く） | 小川小学校児童ほか | あいさつを通じて、学校・家庭・地域が連携して子供たちの健全育成に貢献するとともに、地域住民への普及啓発を促す。                    | 事業を通じて、児童たちの健全育成を図ることができた。学校との連携も取れたが、今後は保護者や地域の方々を巻き込んでいけるかが課題となる。 |
|        | ③ 交流拠点の確保について          | 通年          | 地域内       | 将来の交流拠点確保を見据えながら、高齢者や子育て世代などの交流を広げる場を検討する。                                 | 前年に引き続き竹細工の加工準備を実施した。今後は竹細工づくりへの知識を深めていく。                           |
|        | ④ 田んぼアート昼食交流会          | 中止          | 地域内外      | 田んぼアートの田植え稲刈りイベントに併せて、昼食の提供など交流事業を実施する。                                    | 田んぼアート中止に伴い昼食交流会も中止となった。感染防止対策を講じた実施を検討する。                          |
| 歴史文化部会 | (1)歴史文化継承事業            |             |           |                                                                            |                                                                     |
|        | ① 「わたしたちのたてこしVOL.2」の検討 | 通年          | 地域内       | 地域の歴史などの資源調査を行い、まちづくり通信に紹介する。資料の蓄積を行いながら第2弾となる冊子の発行を検討する。                  | 広報紙に歴史資料を掲載し、地域資源の周知と蓄積ができた。今後も継続して資料の蓄積と調査が必要である。                  |
|        | ② 歴史ウォーク               | 中止          | 学区内       | 地域の歴史学習に健康づくりの要素も取り入れ、事業内容の充実を図る。                                          | コロナウイルス感染症の状況を考慮し中止とした。次年度は感染症対策をし実施に繋げたい。                          |
|        | ③ 竹の活用「竹あかりたてこしの夕べ」    | 中止          | 地域内外      | 地域に多く植生する「竹」を活かし、地域の魅力発信と地域資源の活用を図る。小川小学校との連携と交流を促進する。                     | コロナウイルス感染症の状況を考慮し中止とした。学校との連携も深まる事業のため次年度は工夫し実施したい。                 |

| 区分     | 事業名、取組項目       | 実施時期             | 対象・人員                | 取組内容                                                            | 効果・課題等                                                                              |
|--------|----------------|------------------|----------------------|-----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 総務広報部会 | (1) 情報発信事業     |                  |                      |                                                                 |                                                                                     |
|        | ① 情報紙の発行       | 10月、2月           | 全世帯<br>小中学校<br>事業所ほか | 朝日地区まちづくり協議会の合同広報紙において、活動の状況や地域話題を紹介する。                         | 年度当初の新型コロナウイルス感染拡大を受け、担当者が集まることができず、6月発行は見送りとなった。10月を創刊とし2月に第2号の刊行を行い、協議会の情報発信ができた。 |
|        | ② ホームページ等の活用   | 通年               | 地域内外                 | ホームページやFacebookを活用して取り組み状況や地域話題などを紹介する。                         | 事業中止に伴い、取り組みの発信があまりできなかった。次年度は地域話題にもフォーカスをあてていく。                                    |
|        | ③ 集落活性化等支援事業   | 通年               | 3集落<br>1団体           | 集落の取り組みを支援し、集落の更なる元気づくりを進める。児童の健全育成を図るため、小川小学校の朝日三面川太鼓の活動を支援する。 | コロナウイルス感染症の影響で各集落行事が中止となっているため申請件数が減少した。小川小学校の朝日三面川太鼓の活動を支援し、竹の活用事業と連携することができた。     |
|        | ④ 課題解決の研究      | 通年               | 地域内                  | 空き家の現状や高齢者の見守り、困りごとを把握しながら、課題を見出していく。                           | 全住民アンケートから地域の現状や課題を見出すことができ、今後はそれらの解決に向けて何ができるか検討していきたい。                            |
| 協議会全体  | (1) 人材育成事業     |                  |                      |                                                                 |                                                                                     |
|        | ① 先進事例の調査研究    | 中止               | 協議会役員等               | 三面地域まちづくり協議会と合同で、先進地事例の調査研究や研修視察を行い、まちづくりを担う人材を育成する。            | コロナウイルス感染症の状況を考慮し、研修視察等を行うことができなかった。次年度は積極的に行っていただきたい。                              |
|        | ② 研修事業         | 2月21日<br>(オンライン) | 協議会役員等               | これからのまちづくり協議会の事業や体制見直しに向けて研修会を開催する。                             | コロナウイルス感染症の状況を考慮し、規模を縮小し開催した。次期まちづくり計画の策定に向けて重要な機会を設けることができた。                       |
|        | ③ 団体・学校支援事業    | 通年               | 地域住民                 | 子育て世代が中心に企画した朝日地区地域会議の事業や中学校の活動を支援し、若者の人材育成を図りまちづくり協議会の活動をPRする。 | 各種団体や学校に対して、人的及び金銭的支援を行い、まちづくり活動の周知の一環となった。                                         |
|        | (2) 地域おこし事業    |                  |                      |                                                                 |                                                                                     |
|        | ① 地域おこし協力隊との連携 |                  | 地域内外                 | 長津地区に着任する地域おこし協力隊と連携しながら地域交流や地域の活性化に取り組む。                       | 着任後すぐに退任され、連携を図ることができなかった。                                                          |
|        | ② 連携事業・住民アンケート | 5月～12月           | 地域住民                 | 朝日地区まちづくり協議会合同で中学生以上の全住民アンケートを実施し、住民の意識やニーズを把握し、事業や体制、仕組みを考える。  | 9割近い回収率となり、住民の意向が反映されたデータを集めることができ、次年度以降の事業展開に活用していく。                               |
|        | ・あさひまつり        | 中止               | 地域住民ほか               | 地域の一体感を醸成するとともに、協議会の活動をPRする。                                    | コロナウイルス感染症の影響により中止となった。                                                             |
|        | ・合同広報紙の発行      | 10月、2月           | 地域内外                 | 協議会の活動を周知し、理解と関心を高める。                                           | コロナ禍において、刊行回数が減少したが、各協議会の活動を周知することができた。                                             |
|        | ・朝日地区地域包括ケア    | 通年               | 地域内外                 | 朝日互近所ささえ～る隊のメンバーとして参画し、地域包括ケア事業に協力することで地域での支え合い活動のPRに努める。       | ささえ～る隊のメンバーとして移動実証実験を行い、地域が直面している課題に取り組むことができた。                                     |
|        | ・朝日地区地域会議      | 通年               | 地域内                  | 朝日地区地域会議のメンバーとして参画し、地域課題の解決に係る事業に協力する。                          | 2ヵ年練ってきた事業がコロナ禍において実施できなかったが、地域課題を見出すことができた。                                        |

館 腰 地 域 ま ち づ く り 協 議 会  
令 和 3 年 度 収 支 決 算 書

収入

単位：円

| 区分           | 決算額       | 予算額       | 比較          | 説明                              |
|--------------|-----------|-----------|-------------|---------------------------------|
| 1 地域まちづくり交付金 | 1,177,000 | 2,353,000 | △ 1,176,000 | 村上市より                           |
| 2 繰越金        | 510,625   | 510,625   | 0           | 前年度繰越金                          |
| 3 繰入金        | 0         | 300,000   | △ 300,000   |                                 |
| 4 雑入         | 20,634    | 116,375   | △ 95,741    | 軽トラ市ロス食材売り払い 20,628円<br>預金利息 6円 |
| 5 寄付金        | 0         | 20,000    | △ 20,000    |                                 |
| 合計           | 1,708,259 | 3,300,000 | △ 1,591,741 |                                 |

支出

単位：円

| 区分 | 事業             | 決算額       | 予算額       | 比較          | 説明                                       |
|----|----------------|-----------|-----------|-------------|------------------------------------------|
| 1  | 産業振興経費[産業振興部会] | 84,797    | 1,150,000 | △ 1,065,203 | 軽トラ市準備 51,747円<br>田んぼアート準備 33,050円       |
|    | 1 産業振興事業       |           |           |             |                                          |
| 2  | 交流活動経費[交流活動部会] | 30,216    | 180,000   | △ 149,784   | 料理教室準備 13,716円<br>ポイントカード作製 16,500円      |
|    | 1 住民交流事業       |           |           |             |                                          |
| 3  | 歴史文化経費[歴史文化部会] | 6,600     | 140,000   | △ 133,400   | 竹活用事業                                    |
|    | 1 歴史文化継承事業     |           |           |             |                                          |
| 4  | 総務広報経費[総務広報部会] | 0         | 30,000    | △ 30,000    |                                          |
|    | 1 情報発信事業       |           |           |             |                                          |
| 5  | 集落活性化支援経費      | 115,000   | 355,000   | △ 240,000   | 3集落 × 30,000円 = 90,000円<br>小川小学校 25,000円 |
|    | 1 集落活性化支援事業    |           |           |             |                                          |
| 6  | 組織運営経費         | 1,094,717 | 1,425,000 | △ 330,283   |                                          |
|    | 1 報償費          | 258,500   | 390,000   | △ 131,500   | 役員報償 155,000円<br>費用弁償 103,500円           |
|    | 2 旅費           | 0         | 1,000     | △ 1,000     |                                          |
|    | 3 需用費          | 186,259   | 151,000   | 35,259      | お茶代、事務用品<br>全住民アンケート結果概要版制作費             |
|    | 4 役務費          | 32,958    | 50,000    | △ 17,042    | 振込手数料、送料                                 |
|    | 5 使用料及び賃借料     | 0         | 130,000   | △ 130,000   |                                          |
|    | 6 備品購入費        | 0         | 100,000   | △ 100,000   |                                          |
|    | 7 負担金          | 617,000   | 603,000   | 14,000      | 朝日地区まちづくり協議会連絡会議                         |
| 7  | 積立金            | 92,524    | 0         | 92,524      | 田んぼアート運営基金                               |
|    | 1 積立金          |           |           |             |                                          |
| 8  | 予備費            | 0         | 20,000    | △ 20,000    |                                          |
|    | 1 予備費          |           |           |             |                                          |
| 合計 |                | 1,423,854 | 3,300,000 | △ 1,876,146 |                                          |

収入 計                      支出 計                      次年度繰越額  
1,708,259                      -                      1,423,854                      =                      284,405

積立金

| 名称                 | 増加     | 減少 | 現在高       | 説明       |
|--------------------|--------|----|-----------|----------|
| 田んぼアート運営基金（農協）     | 24     |    | 1,400,305 | 預金利息     |
| 田んぼアート運営基金（ゆうちょ）   | 92,524 |    | 92,524    | 田んぼアート募金 |
| 朝日地区まちづくり協議会合同事業基金 | 11     |    | 600,011   | 預金利息     |

# 積 立 金 台 帳

| 積立金の名称        | 田んぼアート運営基金         |          |     |             |     |
|---------------|--------------------|----------|-----|-------------|-----|
| 積立の目的         | 田んぼアート事業運営のため      |          |     |             |     |
| 積立開始<br>年 月 日 | 平成30年3月28日         |          |     |             |     |
| 積立終了<br>年 月 日 | 令和5年3月28日          |          |     |             |     |
| 保有方法          | 定期貯金（にいがた岩船農業協同組合） |          |     |             |     |
| 異動年月日         | 異動事由               | 増加額      | 減少額 | 現在高         | 備 考 |
| H30. 3. 28    | 新規                 |          |     | 900, 000    |     |
| H31. 3. 28    | 積み増し               | 300, 077 |     | 1, 200, 077 |     |
| R2. 3. 28     | 利息                 | 102      |     | 1, 200, 179 |     |
| R3. 3. 28     | 利息                 | 102      |     | 1, 200, 281 |     |
| R3. 3. 29     | 積み増し               | 200, 000 |     | 1, 400, 281 |     |
| R4. 3. 28     | 利息                 | 24       |     | 1, 400, 305 |     |
|               |                    |          |     |             |     |
|               |                    |          |     |             |     |
|               |                    |          |     |             |     |
|               |                    |          |     |             |     |
|               |                    |          |     |             |     |
|               |                    |          |     |             |     |
|               |                    |          |     |             |     |
|               |                    |          |     |             |     |
|               |                    |          |     |             |     |
|               |                    |          |     |             |     |



# 積 立 金 台 帳

| 積立金の名称        | 田んぼアート運営基金        |     |     |         |     |
|---------------|-------------------|-----|-----|---------|-----|
| 積立の目的         | 田んぼアート事業運営のため     |     |     |         |     |
| 積立開始<br>年 月 日 | 令和4年3月31日         |     |     |         |     |
| 積立終了<br>年 月 日 | 令和5年3月30日         |     |     |         |     |
| 保有方法          | ゆうちょダイレクト（ゆうちょ銀行） |     |     |         |     |
| 異動年月日         | 異動事由              | 増加額 | 減少額 | 現在高     | 備 考 |
| R4. 3. 31     | 新規                |     |     | 92, 524 |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |
|               |                   |     |     |         |     |

# 積 立 金 台 帳

| 積立金の名称        | 朝日地区まちづくり協議会合同事業基金    |     |     |          |     |
|---------------|-----------------------|-----|-----|----------|-----|
| 積立の目的         | 朝日地区まちづくり協議会合同事業実施のため |     |     |          |     |
| 積立開始<br>年 月 日 | 令和3年3月29日             |     |     |          |     |
| 積立終了<br>年 月 日 | 令和5年3月28日             |     |     |          |     |
| 保有方法          | 定期貯金（にいがた岩船農業協同組合）    |     |     |          |     |
| 異動年月日         | 異動事由                  | 増加額 | 減少額 | 現在高      | 備 考 |
| R3. 3. 29     | 新規                    |     |     | 600, 000 |     |
| R4. 3. 28     | 利息                    | 11  |     | 600, 011 |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |
|               |                       |     |     |          |     |

# 備 品 台 帳

| No. | 分 類      | 物 品          | 規 格                | 購入日        | 価 格                 | 購入先        | 保管場所                 | 備考 |
|-----|----------|--------------|--------------------|------------|---------------------|------------|----------------------|----|
| 1   | 写真・光学器具類 | デジタルカメラ①     | EXILIMZ680         | H24. 4. 20 | 12, 285             | (資)ほんぼ     | 地域振興課事務室             |    |
| 2   | 写真・光学器具類 | デジタルカメラ②     | EXILIMZ680         | H24. 4. 20 | 12, 285             | (資)ほんぼ     | 地域振興課事務室             |    |
| 3   | 写真・光学器具類 | デジタルカメラ③     | EXILIMZ680         | H24. 4. 20 | 12, 285             | (資)ほんぼ     | 地域振興課事務室             |    |
| 4   | 写真・光学器具類 | デジタルカメラ④     | EXILIMZ680         | H24. 4. 20 | 12, 285             | (資)ほんぼ     | 地域振興課事務室             |    |
| 5   | その他      | ワイヤレスアンプ     | WA-1812CD          | H26. 2. 19 | 188, 790            | (資)ほんぼ     | 地域振興課事務室             |    |
| 6   | 写真・光学器具類 | デジタル4Kビデオカメラ | HC-VX980M-W        | H28. 3. 23 | 86, 400             | (資)ほんぼ     | 地域振興課事務室             |    |
| 7   | 写真・光学器具類 | デジタル一眼レフカメラ  | NIKOND-5500        | H29. 2. 17 | 101, 700            | (有)スズキカメラ  | 地域振興課事務室             |    |
| 8   | 机・テーブル   | 折りたたみ長机      | ニシキPET-1850        | H29. 8. 10 | 95, 904             | (資)ほんぼ     | 長津研修センター             |    |
| 9   | 厨房器具     | ガス炊飯器        | リンナイRR30S1-F       | H30. 9. 26 | 33, 480             | (資)ほんぼ     | 朝日支所物品庫              |    |
| 10  | 機械器具類    | スライド丸ノコ      | C12RSH2 A1         | R1. 8. 20  | 96, 498             | マツダ金属(株)   | 長津研修センター             |    |
| 11  | 厨房器具     | 赤外線下火式グリラー   | リンナイRGK-64         | R2. 10. 30 | 98, 886             | (有)オーディーエー | 朝日支所物品庫              |    |
| 12  | その他事務用器具 | ハードディスク      | BUFFLOLS220DN0402B | R3. 3. 8   | 9, 636<br>(48, 180) | (資)ほんぼ     | 地域振興課事務室<br>(5まち協共同) |    |
| 13  | その他事務用器具 | カラーリンター      | EPSONEP-982A3      | R3. 3. 10  | 6, 556<br>(32, 780) | (有)とがし商店   | 地域振興課事務室<br>(5まち協共同) |    |
| 14  | - 以下余白 - |              |                    |            |                     |            |                      |    |
| 15  |          |              |                    |            |                     |            |                      |    |
| 16  |          |              |                    |            |                     |            |                      |    |
| 17  |          |              |                    |            |                     |            |                      |    |
| 18  |          |              |                    |            |                     |            |                      |    |
| 19  |          |              |                    |            |                     |            |                      |    |
| 20  |          |              |                    |            |                     |            |                      |    |

令和3年度 集落活性化等支援事業一覧

| 集落名   | 事業名/実施日                            | 事業の内容・効果                                                                                                                                                                                                                               | 事業費(円)   | 交付額(円)  |
|-------|------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------|
| 十 川   | スタッキングチェア<br>購入<br>/11月25日<br>(木)  | (内容) 集落センターに足腰の弱い高齢者用としてリビングスタッキングチェア(肘付き)を配備する。現在、足腰の弱い高齢者用の椅子はなく、座布団に座ってもらっている。持参できている高齢者もあり、今回共通用を配備し参加者の負担を減らしたい。<br><br>(効果) 集落センターに高齢者用のリビングスタッキングチェア(肘付き)を配備することにより、老人会(名称:葉桜会)の総会・忘年会等への参加者がリラックスして参加することができる様になりより多くの参加者を望める。 | 39,800円  | 30,000円 |
| 下 新 保 | 集落看板補修<br>/11月15日(月)<br>~11月17日(水) | (内容) 掲示板の雨漏りで腐蝕して景観が悪くなった。<br>(効果) 景観が良くなり掲示した者が汚れない。                                                                                                                                                                                  | 121,640円 | 30,000円 |
| 熊 登   | 環境整備事業<br>/6月6日(日)~<br>10月24日(日)   | (内容) 桜並木草刈り(6/6,7/11,8/1)3回で12名参加し集落内から桜並木通りの草刈りを行った。<br><br>(効果) 集落内の美化と景観形成が図られ、地域の安心で安全なまちづくりに効果をあげた。                                                                                                                               | 45,942円  | 30,000円 |
| 小川小学校 | 朝日三面太鼓の活動<br>/通年                   | (内容) 5、6年生児童が、朝日三面太鼓の練習の成果を地域で披露する活動。<br>(効果) 地域に伝わる朝日三面川太鼓の演奏を伝承することを通して、地域に誇りと愛着を持つ子どもの育成につながる。                                                                                                                                      | 240,000円 | 25,000円 |

# 監 査 報 告 書

館腰地域まちづくり協議会規約第 17 条第 2 項の規定に基づき、令和 3 年度館腰地域まちづくり協議会事業報告書及び収支決算書について監査を実施しましたので報告します。

## 監査の結果

- (1) 収入支出の証拠書類及び預金通帳を照合した結果、誤りなく適正に処理していると認めます。
- (2) 事業報告書は、館腰地域まちづくり協議会の事業運営の状況を正しく示しているものと認めます。

令和 4 年 3 月 31 日

監 事 島 田 幸 男



監 事 中 山 久 一



## 第2号議案

### 令和4年・5年度館腰地域まちづくり協議会役員（案）の承認について

令和4年・5年度館腰地域まちづくり協議会役員の選出について、下記のとおり承認を求めます。

令和4年4月20日 提出

令和4年4月 日 承認

#### 記

| 役 職     | 氏 名     | 集 落     |
|---------|---------|---------|
| 会 長     | 吉 村 和 昭 | 大 場 沢   |
| 副 会 長   | 島 田 弘 子 | あ け ぼ の |
| 〃       | 齋 藤 純 市 | 釜 杭     |
| 事 務 局 長 | 佐 藤 良 夫 | 小 揚     |
| 監 事     | 石 栗 克 也 | 小 川     |
| 〃       | 島 田 幸 男 | 下 新 保   |

第3号議案

第2次館腰地域まちづくり計画（案）の承認について

第2次館腰地域まちづくり計画（案）について、別紙のとおり承認を求めます。

令和4年4月20日 提出

令和4年4月 日 承認

## 第2次 館腰地域まちづくり計画 (案)



『 生きがいとふれあいに満ちた 心豊かな暮らしのあるまち 館腰 』

令和4年4月

館腰地域まちづくり協議会



## 1 地域の特徴、課題

館腰地域は朝日地区の南部に位置し、三面川左岸の平坦地に小川、古渡路、あけぼの、大場沢、十川、下新保の6集落、長津川沿いに熊登、笹平、瑞雲、釜杭の4集落、小揚川沿いに小揚集落があり、山間部から平坦地まで11集落が点在しています。熊登遺跡、中平遺跡など縄文時代の遺跡からもわかるとおり、この地域には古くから脈々と人々が暮らしてきました。各集落がムラとして生活してきたものが、明治22年の町村制施行により、館腰村、長津村となり、明治34年に両村が合併し、館腰村ができました。昭和29年の合併により朝日村、平成20年の合併で現在の村上市となっています。

館腰地域は三面川、支流長津川がつくる肥沃な大地で稲作を中心に農業が行われてきたが時代とともに年々農業者数は減少しています。国勢調査による人口の推移は朝日地区全体では昭和30年に19,184人だったものが平成22年には10,623人、令和2年には8,604人となり約55%減少し、館腰地域においても昭和30年に3,551人いた人口が令和2年には2,026人まで減少しています。

道路交通網は年々整備され、地域内を国道7号、県道高根村上線、鶴岡村上線が貫通し交通の要所となっています。平成23年には日本海東北自動車道が朝日地区まで開通し、当地域には朝日三面インターチェンジが完成しました。

各集落では盆踊りや公民館活動など伝統的な行事が継承されていますが、雇用の場の減少、少子高齢化、人口の減少などに伴う担い手の減少により、地域活動の維持が困難となり、地域の将来に不安を抱える住民も少なくありません。

こうしたことから、今後のまちづくりの原動力となるコミュニティ活動を活性化させることを目標に、住民・集落同士の交流を進めながら、地域の自然環境や伝統文化を再認識し、住民同士の相互扶助意識の醸成を促すことで、住民一人一人が生きがいを持ち、支え合う連帯感のある地域社会を形成する環境づくりが必要となってきています。

## 2 地域のまちづくりの理念、将来像（目標年度：令和8年度）

住民と行政が一体となり、地域の活力を高めるために、まちづくりの理念と将来像を決定しました。

### 《 まちづくりの理念 》

『生きがいとふれあいに満ちた

心豊かな暮らしのあるまち 館腰』



### 《 将来像 》

- 一．住民が集える拠点を整備し、住民・集落同士の連携・交流が盛んに行われている
- 一．地域が協力できる体制を作り、子どもから高齢者まで生きがいを持って生活している
- 一．地域の歴史・伝統文化・行事を次世代に伝える仕組みができている

3 具体的な取り組みの方向性、実施事業計画等（計画年度：令和4年度～令和8年度）

| 基 本 方 針                                | 具 体 的 な 取 組 み の 方 向 性<br>事 業 実 施 計 画 | 事 業 実 施 年 度 |   |   |   |   |
|----------------------------------------|--------------------------------------|-------------|---|---|---|---|
|                                        |                                      | 4           | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 住民が集える拠点を整備し、住民・集落同士の連携・交流が盛んに行われている   | ① 地域住民が集い、住民同士を繋ぐ拠点づくりに取り組む          |             |   |   |   |   |
|                                        | ② 地域の特産物を発掘もしくは活用し、地域外との積極的な交流を図る    |             |   |   |   |   |
|                                        | ③ 各集落や他のまちづくり組織、小学校等との連携を推進する        |             |   |   |   |   |
| 地域が協力できる体制を作り、子どもから高齢者まで生きがいを持って生活している | ① 地域課題の解決に取り組むとともに取り組んでいる団体を支援する     |             |   |   |   |   |
|                                        | ① 地域の歴史や風土、行事などの文化継承を推進する            |             |   |   |   |   |
| 地域の歴史・伝統文化・行事を次世代に伝える仕組みができている         | ② 広報紙や SNS 等を活用し、地域情報を発信する           |             |   |   |   |   |
|                                        | ③ 地域のキーマンとなる人材の確保および育成を図る            |             |   |   |   |   |

第4号議案

令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について

令和4年度事業計画及び収支予算について、別紙のとおり承認を求めます。

令和4年4月20日 提出

令和4年4月 日 承認

**館 腰 地 域 ま ち づ く り 協 議 会**  
**令 和 4 年 度 事 業 計 画 書 ( 案 )**

| 区分                         | 事業名、取組項目                   | 実施時期                                 | 対象・人員     | 取組内容                                                                       | 備考 |
|----------------------------|----------------------------|--------------------------------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------|----|
| 産<br>業<br>振<br>興<br>部<br>会 | (1)産業振興事業                  |                                      |           |                                                                            |    |
|                            | ①<br>たてこし軽トラ市              | 8月上旬<br><br>10月中旬<br>(あさひまつり)        | 地域内外      | 軽トラ市を通じて、生産者や出店者と消費者との交流を拓き、地域の賑わいを創出する。                                   | 継続 |
|                            | ②<br>田んぼアート                | 5～10月<br>田植え<br>ライトアップ<br>直売所<br>稲刈り | 地域内外      | 地域の水田を活用し田んぼアートを制作して、観光資源の創出と地域の魅力を発信する。地域が一体となって取り組み、連帯感を醸成と地域外との交流拡大を図る。 | 継続 |
| 交<br>流<br>活<br>動<br>部<br>会 | (1)住民交流事業                  |                                      |           |                                                                            |    |
|                            | ①<br>料理講習会                 | 1月下旬                                 | 学区内       | 料理講習会や調理体験を通じて、地域住民の交流・親睦を深めるとともに、料理の知識や楽しさを広める。                           | 継続 |
|                            | ②<br>あいさつ運動                | 4～10月<br>(8月除く)                      | 小川小学校児童ほか | あいさつを通じて、学校・家庭・地域が連携して子供たちの健全育成に貢献するとともに、地域住民への普及啓発を促す。                    | 継続 |
|                            | ③<br>交流拠点の確保について           | 通年                                   | 地域内       | 将来の交流拠点確保を見据えながら、高齢者や子育て世代などの交流を広げる場を検討する。                                 | 継続 |
|                            | ④<br>田んぼアート<br>昼食交流会       | 5, 10月<br>(田植え, 稲刈り)                 | 地域内外      | 田んぼアートの田植え稲刈りイベントに併せて、昼食の提供など交流事業を実施する。                                    | 継続 |
| 歴<br>史<br>文<br>化<br>部<br>会 | (1)歴史文化継承事業                |                                      |           |                                                                            |    |
|                            | ①<br>「わたしたちのたてこしVOL.2」の検討  | 通年                                   | 地域内       | 地域の歴史などの資源調査を行い、まちづくり通信に紹介する。資料の蓄積を行いながら第2弾となる冊子の発行を検討する。                  | 継続 |
|                            | ②<br>歴史ウォーク                | 6月中旬                                 | 学区内       | 地域の歴史学習に健康づくりの要素も取り入れ、事業内容の充実を図る。                                          | 継続 |
|                            | ③<br>竹の活用<br>「竹あかりたてこしの夕べ」 | 9月中旬                                 | 地域内外      | 地域に多く植生する「竹」を活かし、地域の魅力発信と地域資源の活用を図る。小川小学校との連携と交流を促進する。                     | 継続 |

| 区分     | 事業名、取組項目                 | 実施時期                | 対象・人員                | 取組内容                                                            | 備考 |
|--------|--------------------------|---------------------|----------------------|-----------------------------------------------------------------|----|
| 総務広報部会 | (1)情報発信事業                |                     |                      |                                                                 |    |
|        | ①<br>情報紙の発行              | 6, 10, 2月<br>(3回発行) | 全世帯<br>小中学校<br>事業所ほか | 朝日地区まちづくり協議会の合同広報紙において、活動の状況や地域の話題を紹介する。                        | 継続 |
|        | ②<br>ホームページ等の活用          | 通年                  | 地域内外                 | ホームページやFacebookを活用して取り組み状況や地域の話題などを紹介する。                        | 継続 |
|        | ③<br>集落活性化等支援事業          | 通年                  | 11集落<br>1団体          | 集落の取り組みを支援し、集落の更なる元気づくりを進める。児童の健全育成を図るため、小川小学校の朝日三面川太鼓の活動を支援する。 | 継続 |
|        | ④<br>課題解決の研究             | 通年                  | 地域内                  | 空き家の現状や高齢者の見守り、困りごとを把握しながら、課題を見出していく。                           | 継続 |
| 協議会全体  | (1)研修事業                  |                     |                      |                                                                 |    |
|        | ①<br>先進事例の調査研究           | 未定                  | 協議会役員等               | 三面地域まちづくり協議会と合同で、先進地事例の調査研究や研修視察を行い、まちづくりを担う人材を育成する。            | 継続 |
|        | ②<br>研修事業                | 未定                  | 協議会役員等               | これからのまちづくり協議会の事業や体制見直しに向けて研修会を開催する。                             | 継続 |
|        | (2)連携事業                  |                     |                      |                                                                 |    |
|        | ①<br>朝日地区内まちづくり協議会での連携推進 | 通年                  | 地域住民                 | 朝日地区まちづくり協議会連絡会議で連携を実施し、交流拡大を図る。                                | 新規 |
|        | ②<br>他協議会との交流・連携推進       | 通年                  | 学区内                  | 三面地域まちづくり協議会との交流・連携を進める。                                        | 新規 |
|        | ③<br>他団体との交流・連携推進        | 通年                  | 地域内外                 | あさひ互近所ささえ～る隊や地域会議等の各種団体や小・中学校と連携を図り、地域の活性化と人材育成を図る。             | 新規 |

**館 腰 地 域 ま ち づ く り 協 議 会**  
**令 和 4 年 度 収 支 予 算 書 ( 案 )**

収 入

(単位：円)

| 区 分          | 本年度       | 前年度       | 比 較       | 説 明                                         |
|--------------|-----------|-----------|-----------|---------------------------------------------|
| 1 地域まちづくり交付金 | 2,335,000 | 2,353,000 | △ 18,000  | 村上市より                                       |
| 2 繰越金        | 284,405   | 510,625   | △ 226,220 | 前年度繰越金                                      |
| 3 繰入金        | 92,524    | 300,000   | △ 207,476 | 田んぼアート繰入                                    |
| 4 雑 入        | 110,071   | 116,375   | △ 6,304   | 軽トラ市出店料・売上金、冊子販売代、料理講習会参加料、あさひまつり売上金、貯金利息ほか |
| 5 寄付金        | 20,000    | 20,000    | 0         | 田んぼアート寄付金、募金                                |
| 合 計          | 2,842,000 | 3,300,000 | △ 458,000 |                                             |

支 出

(単位：円)

| 区 分               | 事 業          | 本年度       | 前年度       | 比 較       | 説 明                                                           |
|-------------------|--------------|-----------|-----------|-----------|---------------------------------------------------------------|
| 1 産業振興経費 [産業振興部会] |              | 1,032,000 | 1,150,000 | △ 118,000 | 軽トラ市 300千円<br>田んぼアート 602千円<br>あさひまつり 100千円<br>フリーマーケット参加 30千円 |
|                   | 1 産業振興事業     |           |           |           |                                                               |
| 2 交流活動費 [交流活動部会]  |              | 162,000   | 180,000   | △ 18,000  | 料理講習会 42千円<br>あいさつ運動 10千円<br>交流拠点事業 50千円<br>田んぼアート交流会 60千円    |
|                   | 1 住民交流事業     |           |           |           |                                                               |
| 3 歴史文化経費 [歴史文化部会] |              | 122,000   | 140,000   | △ 18,000  | 歴史ウォーク 22千円<br>竹の活用事業 100千円                                   |
|                   | 1 歴史文化継承事業   |           |           |           |                                                               |
| 4 総務広報経費 [総務広報部会] |              | 30,000    | 30,000    | 0         | 広報紙取材経費 5千円<br>地域課題調査 25千円                                    |
|                   | 1 情報発信事業     |           |           |           |                                                               |
| 5 集落活性化等支援経費      |              | 355,000   | 355,000   | 0         | 30千円 × 11集落<br>朝日三面川太鼓 25千円                                   |
|                   | 1 集落活性化等支援事業 |           |           |           |                                                               |
| 6 組織運営経費          |              | 1,121,000 | 1,425,000 | △ 304,000 |                                                               |
|                   | 1 報償費        | 400,000   | 390,000   | 10,000    | 役員年額 150千円<br>役員会議出席 150千円<br>役員活動 100千円                      |
|                   | 2 旅 費        | 1,000     | 1,000     | 0         | (視察) 旅費                                                       |
|                   | 3 需用費        | 150,000   | 151,000   | △ 1,000   | 消耗品費、食糧費補助等                                                   |
|                   | 4 役務費        | 50,000    | 50,000    | 0         | 振込手数料、送料                                                      |
|                   | 5 使用料及び賃借料   | 100,000   | 130,000   | △ 30,000  | 会場使用料、借り上げ料                                                   |
|                   | 6 備品購入費      | 100,000   | 100,000   | 0         |                                                               |
|                   | 7 負担金        | 320,000   | 603,000   | △ 283,000 | 朝日地区まちづくり協議会連絡会議負担金                                           |
| 7 積立金             |              | 0         | 0         | 0         |                                                               |
| 8 予備費             |              | 20,000    | 20,000    | 0         |                                                               |
| 合 計               |              | 2,842,000 | 3,300,000 | △ 458,000 |                                                               |

収支差引き残高 0円

予算の流用については会長に一任する

# 館腰地域まちづくり協議会 規約

平成24年 3月18日制定

## (目的)

第1条 本会は、地域の個性や課題に応じた活性化対策を館腰地域に暮らす住民がお互い知恵を出し、協力し合い、生きがいとふれあいに満ちた心豊かな暮らしのある地域をつくることを目的とする。

## (名称)

第2条 本会は、館腰地域まちづくり協議会と称する。

## (事務所)

第3条 本会の主たる事務所は、村上市岩沢5611番地「村上市朝日支所」内に置く。

## (事業)

第4条 本会は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 地域の課題解決、地域振興及び住民交流に関すること。
- (2) 健康及び福祉の増進に関すること。
- (3) 安全及び安心に関すること。
- (4) 環境の保全及び改善に関すること。
- (5) 地域資源の有効活用に関すること。
- (6) 地域の産業振興に関すること。
- (7) コミュニティビジネス等地域経営に関すること。
- (8) その他、まちづくりに関し、特に必要なこと。

## (構成)

第5条 本会は、館腰地域に居住する人及び館腰地域で事業を実施する個人若しくは法人又は館腰地域で活動する各種団体（以下、構成員）をもって構成する。

## (役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 事務局長 1名
- (4) 専門部正副部会長 若干名
- (5) 理事 25名以内
- (6) 監事 2名

2 会長、副会長、事務局長は、役員会において選出し、総会の承認を得るものとする。

3 理事及び監事は、構成員の中から区長会が「別表」により選出する。ただし、監事の選出については、総会の承認を得るものとする。

(役員の職務)

第7条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故その他やむをえない事情により職務を遂行できないときは、その職務を代行する。
- 3 事務局長は、本会事務及び会計を総括する。
- 4 専門部正副部長は、本会の運営を補佐し、各専門部会の事業を総括する。
- 5 理事は各専門部の事業に参画する。
- 6 監事は、本会の事業及び会計の執行状況を監査し、総会に報告する。

(役員の任期)

第8条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 補欠により選出された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(代議員)

第9条 代議員は会長が委嘱する。

- 2 代議員は、本会の構成員の中から区長会が「別表」により選出する。
- 3 代議員は総会において、役員会が提案する議題を審議し、議決する。
- 4 代議員の任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。
- 5 補欠により選出された代議員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 役員は、代議員になる事ができない。

(会議)

第10条 本会の会議は、総会、役員会及び専門部会とする。

(総会)

第11条 総会は、代議員をもって構成する本会の最高議決機関であり、本規約に定める事項のほか、本会の目的を達成するために必要な事項を審議決定する。

- 2 総会は、通常総会及び臨時総会とし、会長が招集する。
- 3 通常総会は、毎年度1回以上開催し、臨時総会は、会長が必要と認めたとき、又は、代議員の2分の1以上の請求があった場合に開催するものとする。
- 4 総会は、委任状を含めた代議員の2分の1以上の出席により成立する。
- 5 総会の議長は、会長が行うものとする。
- 6 総会の議事は、代議員の過半数で議決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 総会は、この規約に定める事項のほか、次の各号に掲げる事項を審議する。
  - (1) 地域まちづくり計画の策定及び変更に関すること。
  - (2) 規約の制定及び改正に関すること。
  - (3) 役員の承認に関すること。



- (4) 事業計画、事業報告、予算及び決算に関すること。
- (5) その他、重要事項に関すること。

(総会の議事録)

第12条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
  - (2) 代議員の現在数及び出席者数（表決委任者を含む）
  - (3) 開催目的、審議事項及び議決事項
  - (4) 議事の経過の概要及びその結果
  - (5) 議事録署名人の選任に関する事項
- 2 議事録は、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名押印し、事務所に備え付けておかなければならない。

(役員会)

第13条 役員会は、総会に付議する事項及び本会の運営に関する事項を審議、決定する。

- 2 役員会は、会長、副会長、事務局長及び理事をもって構成し、会長が必要に応じ招集し、議長となる。
- 3 役員会は、構成する役員の2分の1以上の出席により成立するものとする。

(専門部会)

第14条 専門部会は、総会で決定された方針に基づき事業を実施するものとし、次の専門部会を設置する。

- (1) 産業振興部会
  - (2) 交流活動部会
  - (3) 歴史文化部会
  - (4) 総務広報部会
- 2 専門部会は、本会の構成員で構成する。
- 3 専門部会には、部会長及び副部会長を置く。
- 4 部会長は、部会を代表し会務を総括する。
- 5 副部会長は、部会長を補佐し、部会長が事故あるとき又は部会長が欠けたときは、その職務を代行する。
- 6 専門部会は、必要に応じて部会長が招集する。

(事務局)

第15条 本会の円滑な運営及び事業実施に資するため、事務局を置く。

- 2 事務局には、事務局長及び事務局員を置く。
- 3 事務局長は、会務及び会計を掌握する。
- 4 事務局員は、事務局長を補佐し、本会の事務及び会計事務を処理する。

(会計)

第16条 本会の運営等に係る経費は、地域まちづくり交付金、会費、寄付金及びその他収入をもって充てる。

2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

3 年度開始後に予算が総会において議決されていない場合においては、会長は、総会において予算が議決される日までの間は、前年度の予算を基準にして収入支出をすることができる。

(監査)

第17条 会長は、事業年度終了後、事業報告書、収支決算書及び積立金台帳を作成して監事に提出し、その監査を受けなければならない。

2 監事は、前項の書類を受領したときは、これを監査し、監査報告書を作成して会長に報告するとともに、会長はその監査報告書を総会に提出しなければならない。

(規約の変更)

第18条 この規約は、総会において総会出席者の3分の2以上の議決を得なければ変更することはできない。

(書類及び帳簿の備付け)

第19条 本会の主たる事務所には、本会の事業実施に係る書類、収入及び支出に関する証拠書類並びに帳簿等活動に関する全ての書類を備え付け、公開するものとする。

(個人情報保護の取扱い)

第20条 本会が各種取組みを推進するため必要とする個人情報の取得、利用、提供及び管理については、適正に運用するものとする。

(その他)

第21条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が役員会に諮り、別に定める。

附 則

この規約は、平成24年 3月18日から施行する。

この規約の変更は、平成31年 4月 1日から施行する。

別表

1、代議員の選出について

- ・代議員は、1月1日の住民基本台帳の世帯数により、下表のとおり選出する。

(令和4年1月1日現在、単位：人)

| 集 落  | 世帯数 | 50世帯に1名 | 基本2名 | 代議員数 |
|------|-----|---------|------|------|
| 大場沢  | 110 | 2       | 2    | 4    |
| 古渡路  | 86  | 1       | 2    | 3    |
| 小 川  | 101 | 2       | 2    | 4    |
| 十 川  | 55  | 1       | 2    | 3    |
| 下新保  | 154 | 3       | 2    | 5    |
| 笹 平  | 41  | 0       | 2    | 2    |
| 瑞 雲  | 19  | 0       | 2    | 2    |
| 釜 杭  | 11  | 0       | 2    | 2    |
| 小 揚  | 27  | 0       | 2    | 2    |
| 熊 登  | 14  | 0       | 2    | 2    |
| あけぼの | 61  | 1       | 2    | 3    |
| 計    | 679 | 10      | 22   | 32   |

2、理事、監事の選出について

- ・理事は、1月1日の住民基本台帳により、集落の世帯数が100世帯以下は2人、101世帯以上は3人とする。
- ・監事は100世帯以上の集落から選出し、下新保から常時1名、大場沢、小川から任期ごとに交互に選出する。

(令和4年1月1日現在、単位：人)

| 集 落  | 人 口   | 世帯数 | 理事数 | 監事数 |
|------|-------|-----|-----|-----|
| 大場沢  | 285   | 110 | 3   | (1) |
| 古渡路  | 230   | 86  | 2   |     |
| 小 川  | 301   | 101 | 3   | (1) |
| 十 川  | 177   | 55  | 2   |     |
| 下新保  | 502   | 154 | 3   | 1   |
| 笹 平  | 148   | 41  | 2   |     |
| 瑞 雲  | 66    | 19  | 2   |     |
| 釜 杭  | 30    | 11  | 2   |     |
| 小 揚  | 87    | 27  | 2   |     |
| 熊 登  | 36    | 14  | 2   |     |
| あけぼの | 175   | 61  | 2   |     |
| 計    | 2,037 | 679 | 25  | 2   |

館 腰 地 域 ま ち づ く り 協 議 会  
令 和 4 年 度 代 議 員 名 簿

| No. | 選出集落  | 氏 名       | No. | 選出集落 | 氏 名       |
|-----|-------|-----------|-----|------|-----------|
| 1   | 大 場 沢 | 貝 沼 昇     | 20  | 笹 平  | 小 池 孝 男   |
| 2   | 大 場 沢 | 鈴 木 一 嘉   | 21  | 笹 平  | 中 山 栄     |
| 3   | 大 場 沢 | 辻 沢 敏 雄   | 22  | 瑞 雲  | 小 池 越 也   |
| 4   | 大 場 沢 | 吉 村 正 明   | 23  | 瑞 雲  | 小 池 光 弘   |
| 5   | 古 渡 路 | 須 貝 哲 男   | 24  | 釜 杭  | 阿 部 修 一   |
| 6   | 古 渡 路 | 菅 井 正 義   | 25  | 釜 杭  | 阿 部 辰 栄   |
| 7   | 古 渡 路 | 八 藤 後 テル子 | 26  | 小 揚  | 齋 藤 保     |
| 8   | 小 川   | 菅 井 和 栄   | 27  | 小 揚  | 佐 藤 覚     |
| 9   | 小 川   | 長 谷 部 和 重 | 28  | 熊 登  | 島 田 與 一 郎 |
| 10  | 小 川   | 長 谷 部 千 弘 | 29  | 熊 登  | 本 間 昭 平   |
| 11  | 小 川   | 藤 原 巧     | 30  | あけぼの | 大 滝 悦 子   |
| 12  | 十 川   | 高 橋 勉     | 31  | あけぼの | 齋 藤 彰     |
| 13  | 十 川   | 石 栗 法 明   | 32  | あけぼの | 菅 原 多 佳 子 |
| 14  | 十 川   | 小 野 薫     |     |      |           |
| 15  | 下 新 保 | 小 田 友 昭   |     |      |           |
| 16  | 下 新 保 | 小 田 輝     |     |      |           |
| 17  | 下 新 保 | 島 田 清 輝   |     |      |           |
| 18  | 下 新 保 | 谷 井 正 和   |     |      |           |
| 19  | 下 新 保 | 本 間 敦     |     |      |           |

令和４年度～５年度  
館腰地域まちづくり協議会役員名簿（案）

| No. | 選出集落    | 役 職     | 所属部会                       | 氏 名       | 備 考 |
|-----|---------|---------|----------------------------|-----------|-----|
| 1   | 大 場 沢   | 会 長     | 歴 史 文 化 部 会                | 吉 村 和 昭   |     |
| 2   | あ け ぼ の | 副 会 長   | 交 流 活 動 部 会                | 島 田 弘 子   |     |
| 3   | 釜 杭     | 副 会 長   | 歴 史 文 化 部 会<br>( 部 会 長 )   | 齋 藤 純 市   |     |
| 4   | 小 揚     | 事 務 局 長 |                            | 佐 藤 良 夫   |     |
| 5   | 大 場 沢   | 理 事     | 産 業 振 興 部 会                | 高 橋 一 栄   |     |
| 6   | 大 場 沢   | 理 事     | 産 業 振 興 部 会<br>( 副 部 会 長 ) | 貝 沼 二 美 子 |     |
| 7   | 古 渡 路   | 理 事     | 産 業 振 興 部 会                | 野 村 正 剛   |     |
| 8   | 下 新 保   | 理 事     | 産 業 振 興 部 会                | 谷 井 勝 也   |     |
| 9   | 下 新 保   | 理 事     | 産 業 振 興 部 会                | 小 田 紳 哉   |     |
| 10  | 熊 登     | 理 事     | 産 業 振 興 部 会<br>( 部 会 長 )   | 渡 邊 良 雄   |     |
| 11  | 熊 登     | 理 事     | 産 業 振 興 部 会                | 貝 沼 ひ ろ み |     |
| 12  | 小 川     | 理 事     | 歴 史 文 化 部 会<br>( 副 部 会 長 ) | 石 栗 一 成   |     |
| 13  | 小 川     | 理 事     | 歴 史 文 化 部 会                | 小 島 幸 日   | 新任  |
| 14  | 瑞 雲     | 理 事     | 歴 史 文 化 部 会                | 小 池 聡 子   | 新任  |
| 15  | 釜 杭     | 理 事     | 歴 史 文 化 部 会                | 阿 部 幸 人   |     |
| 16  | 古 渡 路   | 理 事     | 総 務 広 報 部 会                | 石 田 裕     | 新任  |
| 17  | 笹 平     | 理 事     | 総 務 広 報 部 会<br>( 副 部 会 長 ) | 中 山 靖 夫   |     |
| 18  | 瑞 雲     | 理 事     | 総 務 広 報 部 会                | 小 池 康 弘   | 新任  |
| 19  | 小 揚     | 理 事     | 総 務 広 報 部 会                | 齋 藤 奈 穂 美 |     |
| 20  | あ け ぼ の | 理 事     | 総 務 広 報 部 会<br>( 部 会 長 )   | 高 橋 慎     |     |
| 21  | 十 川     | 理 事     | 交 流 活 動 部 会                | 高 橋 小 菊   | 新任  |
| 22  | 十 川     | 理 事     | 交 流 活 動 部 会                | 三 浦 和 彦   | 新任  |
| 23  | 下 新 保   | 理 事     | 交 流 活 動 部 会<br>( 部 会 長 )   | 小 田 輝 子   |     |
| 24  | 笹 平     | 理 事     | 交 流 活 動 部 会<br>( 副 部 会 長 ) | 小 池 幸 栄   |     |
| 25  | 小 川     | 監 事     |                            | 石 栗 克 也   | 新任  |
| 26  | 下 新 保   | 監 事     |                            | 島 田 幸 男   |     |

事務局

敬称省略

|   |                 |         |  |
|---|-----------------|---------|--|
| 1 | 朝日支所地域振興課 自治振興室 | 富 樫 佳 哉 |  |
|---|-----------------|---------|--|

